「事業コンセプト」

日本で一番、子どもの笑顔が輝くまち **子どもが"遊び・学び・威長"する**とともに、笑顔と希望に満ちあふれるまち。 親子・地域・学校・行政・社会へ夢と希望を波及させ 「このまちにずっと住み続けたい」と思ってもらえるまちづくりを進めます。 シンボルタワー

子どもが"遊び・学び・成長"するとともに、笑顔と希望に 満ちあふれるまち。親子・地域・学校・行政・社会へ夢と希望 を波及させ「**このまちにずっと住み続けたい** | と思ってもら えるまちづくりを進めます。

事業者が果たすべき役割

- 1. 玄関口に相応しいシンボルタワーの創出 2. 賑わい拠点の創出によるまちの魅力向上
- 3. 継続的なエリアマネジメントの実現
- 4. 夢や誇りを持てるまちづくり

「空間計画」施設配置・動線計画・防災広場



■ゾーニング・施設配置・動線計画

- 共同住宅と民間提案施設を敷地西 側に配置し、交流の輪から「歴史の 輪|に向けて「賑わいの輪」と「学び の輪 | の2つの広場を配置します。
- 東西の「交流の軸」を設置し、人々 の回遊性を生み出し、商店街との 共存・まちの賑わいを創出します。
- 駅から共同住宅まではシェルター を設置し、雨に濡れない動線を 用意します。

■災害時の受け入れ機能

- 災害時、地域住民の避難や救護に 広場を開放します。
- ・キッズ(コミュニティ)スペースや 屋上キッズエリア(浸水災害時)も避 難所として開放します。



[居住計画]充実の共用施設、室内空間を有効活用した間取り

■共用施設、ポストコロナに対応したテレワークスペース(3箇所)

子育て世代のニーズ、ポストコロナに配慮した充実の共用施設を設けます。

キッズ(コミュニティ)スペース+テレワークコーナー キッズ(コミュニティ)スペース+テレワークコーナー



テレワークカウンター(ラウンジ)

ゲストルーム





パーティールーム(スカイラウンジ)

■間取り

室内空間を最大限に活用する様々な工夫を 採用しています。

|タイプ (3LDK、67.48㎡) 4人以下の家族を想定 例. A+B連結住戸 (4LDK、110㎡) 5人以上の家族を想定



 $(110\sim140\,\text{m}^3)$ と 大割の住戸の テレワークブース 実現も可能です。



居住者専用のテレ ワークスペースを 22ブース確保して います。

[空間計画]広場概要・共同住宅デザイン

■シンボルロードと一体化したまちの中心となる広場「賑わいの輪」



- 交流を誘発する本事業用地の中心的な賑わい空間であり、庇を設置している 箇所もある為、雨天時もイベント開催が可能な全天候対応の広場です。
- 子どもたちの遊びや多世代交流の空間として機能し、生涯学習複合施設との 連携により、学びの機会も提供します。

■子どもの笑顔が絶えない緑の広場「学びの輪



- 緑の中に遊具を設置し、 子どもたちが笑顔で自由 に走り回れる広場を用意 します。
- 「賑わいの輪」「学びの輪」 はお祭りやイベント等の 活動拠点でもあり、非日 常的な賑わいを創出しま す。

■共同住宅(超高層タワーマンション)



- 門真市内No.1の大規模・超高層タワー マンション(共同住宅)です。
- ・360度顔となるデザインで、門真市民だ けでなく他の市からも住みたいと憧れ を持たれるようなランドマークを創出 します。
- モノトーンを基調とした都会的で洗練 **されたデザイン**とします。
- バルコニー手すりの配色を縦方向に分 割することで建物ボリュームを分節し、 周辺への圧迫感を低減します。

[民間提案施設] 居住者・地域のニーズに沿った施設

民間提案施設には、子どもと家族、地域の方々の日常の生活・健康・学びを支える機能を誘致 し、隣接する施設との連携により、暮らしの利便性と門真市の魅力を高めます。



■導入予定施設(※4つの機能のうち、いずれかの機能を誘致予定)

①スーパーマーケット

(食を通じたコミュニケーション機能)

③クリニック

(安心して頼れる地域のかかりつけ医)

②ドラッグストア・調剤薬局

(健康で元気な明日を支えるウェルネス機能)

④こども教室・放課後児童クラブ

(未来へ輝く子どもの学びを応援するスクール機能)

■エリアマネジメントセンター (地域の魅力を発信するエリマネ拠点)

[附帯計画] 広場の利活用方法

「賑わいの輪」「学びの輪」「屋上キッズエリア」の屋外広場は、子どもたちが自由に遊べる空間と して開放します。またイベントやスクール、サークル活動などの開催場所にもなります。

■屋外広場 (賑わいの輪)



- 「賑わいの輪」は、子どもたちが**自由に遊び、** 「学びの輪」は、「歴史の輪」の円墳をモチー 学べる広場で、民間提案施設屋上の「屋上 キッズエリア」には、らせん階段を使って、 誰でも自由に行き来もできます。
- ・庇もついているため雨天でも遊ぶことがで イベントも開催可能です。 き天候に関わらずイベントも開催可能です。

■屋外広場(学びの輪)



- フにした**遊具を設置**し、「歴史の輪 |を含め て子どもたちが自由に遊べる空間とします。
- ・協力会社と連携し、子ども用遊具を使った



■エリアマネジメント活動での活用

• 「賑わいの輪」「学びの輪」はエリアマネジメント活動の場としての中心的な役割を担い、 祭りやマルシェ、フリマやワークショップ、遊具遊びなど、多彩な**イベントを開催**します。 <イベントの例>









「パース]

■京阪古川橋駅方面からの鳥瞰パース



■駅前から事業用地を見たアイレベルパース

